

平成 25 年度 水源環境保全・再生事業現地見学会 実施結果報告

名 称	平成 25 年度 水源環境保全・再生事業 現地見学会
開催日時	平成 25 年 8 月 24 日 (土) 10:00~17:00
参加者	38 名 (大人 : 19 名 子ども : 19 名) ※定員 40 名のところ 47 名の応募があり、抽選を行った。
行 程	集合 (小田急線 新松田駅) →①水源林の見学 (山北町玄倉 秦野峠林道) →昼食 (県立丹沢湖ビジターセンター) →②三保ダム (丹沢湖) の見学→③大山豆腐 (株) 山北工場の見学→④飯泉取水堰の見学→解散 (JR 小田原駅)
スタッフ	水源環境保全課職員 6 名、県民会議コミュニケーションチーム 3 名 (足立、井上、坂井)、①県西地域県政総合センター職員 2 名、②酒匂川水系ダム管理事務所職員 4 名、③大山豆腐 (株) 社員数名、④神奈川県内広域水道企業団飯泉取水管理事務所職員 3 名
内容等	<p>1 各行程の内容</p> <p>(1) 集合</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 小田急線新松田駅に集合。マイクロバス 3 台に分乗し、秦野峠林道へと向かう。 ○ バス車内で、県民会議委員によるリーフレット「森は水のふるさと」の内容等の説明が行われた。 <p>(2) 水源林の見学 (山北町玄倉 秦野峠林道) <所要時間 50 分間></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 紙芝居やペットボトルを用いた水源かん養機能等の説明を交えながら、水源林を見学した。 <p>(3) 三保ダムの見学 <70 分間></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ダムの機能や構造の説明を受けながら、ダム監査廊、ダム底部放流設備などを見学した。 <p>(4) 大山豆腐 (株) 山北工場の見学 <40 分間></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 参加者は、工場入口で帽子・マスク・白衣・シューズカバーを身につけて、工場内を見学した。 ○ 豆腐の製造工程などの解説後、豆腐製造に使用している地下水、できたての豆腐及び豆乳の試食が行われた。 <p>(5) 飯泉取水堰の見学 <40 分間></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事務所会議室での取水堰の概要解説終了後、取水堰管理用通路から取水堰を見学するとともに、ポンプ室を見学した。 <p>(6) 解散</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ JR 小田原駅西口で、解散。アンケートを収集。 <p>2 参加者からの主な意見 (アンケートより)</p> <p>(1) 10 代参加者</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 森の土がダムの役目になっているなんて思っていなかったです。 ○ すごくおもしろかった。また来たい。 ○ 今日は林をきれいにしようという事を学びました。今日一日ありがとうございました。 <p>(2) 30 代参加者</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 水源から一通り水が手元に届くまでを一日で見られて流れがとてもよく分かりました。夏休みに親子見学会だと参加しやすいので、是非また開催してください。 ○ 本日は日頃見れない所を見学でき、とても満足できる見学会でした。関係された皆さんありがとうございました。 <p>(3) 40 代参加者</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 水の大切さを改めて感じる事が出来ました。様々な方の苦勞で美味しい水が飲める事がとてもよく感じられた一日でした。夏休みに限らず色々ツアーを企画して欲しいです。今日は一日ありがとうございました。職員さんの温かい対応に楽しい思い出が出来ました。 ○ 水源林の大切さを改めて知る良い機会となったと思います。子供にも分かり易く (実験や紙芝居) 説明があり、理解しやすかったです。三保ダムでは、この体験でしか入れない場所を見学できて、貴重な時間を過ごせました。充実した企画をありがとうございました。 <p>(4) 50 代参加者</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 毎年、神奈川以外の首都圏で夏の水不足が生じているが、水源を守っている事のありがたさを感じました。

(裏面に当日行程の主な写真を掲載)

①水源林の見学（山北町玄倉 秦野峠林道）



②三保ダム（丹沢湖）の見学



③大山豆腐（株）山北工場の見学



④飯泉取水堰の見学

